

2024/07/05
山口商工会議所

山口県農業試験場跡地利用に関する
山口市からのヒアリングの開催

日 時：令和6年7月5日（金）14時～15時（非公開）

場 所：山口商工会議所5階コミュニティホール

参加者：【山口市総合政策部】吉村計広部長、高村永悟次長、西野靖巳スマートシティ推進室長

【山口商工会議所】会頭・河野康志、専務理事・中川孝、事務局長・重村奈津枝

【山口市商店街連合会】川口雄一郎会長、徂徠孝文氏、北条榮太郎氏、齋藤匡光氏

内 容：令和6年5月27日に、山口県と山口市が利活用方法を検討する山口県農業試験場跡地について、山口商工会議所と山口市商店街連合会が要望書を提出したことにより、山口市が「商工会議所、商店街の思いをもう一度よく聞く必要がある」との判断のもとで、この度の山口市によるヒアリングが開催されました。

会議所&商店街からの意見は

- ①元来、この土地は山口県所有であり、基本構想でも「公」による跡地利用が言及されていた事を踏まえ、山口県なり山口市による跡地利用を求めたい。
- ②「消費活動」の場としての雇用創出ではなく、別の形での雇用創出を生む跡地利用を求めたい。雇用の場が生まれる事は、若者流出対策にもなり、重要な跡地利用と考える。
- ③元々農業試験場であった事から、農地としての利用、例えば就農体験や大規模農地の実験場などとしての利用を求めたい。山口大学から「山口ウェルビーイングパーク構想」の提案が出されているが、興味深く思っている。

以上の3点を伝えるとともに、跡地利用で何をやるにおいても、まずは、

- ・雨水排水対策や交通渋滞対策は、最優先で行ってほしい事
- ・併せて大内地域交流センターの整備なども最初に進めてほしい事を伝えました。

他の意見として、

- ・大内地区でも空家が相当数増えており、これ以上の新規住宅が必要なのかとの声が多く、会議所に届いている事
- ・山口市と山口県との協議会に出席させてほしい事。

以上